

研究発表の日程 —11月9日（水）午後—

第 1 会場

導・送・配水部門（管路更新①） 13:00～14:30（計6題） 座長：京都大学大学院教授 伊藤 禎彦	
5-1	水理解析ソフトを活用した管路更新費用縮減 舞鶴市上下水道部 神田 日出之
5-2	配水幹線・本管における消火栓更新への取組み 横須賀市上下水道局 青田 麻未
5-3	人口減少を考慮した基幹管路の更新計画の検討 首都大学東京大学院 田中 祐太郎
5-4	送水ネットワークのライフサイクルアセスメントにおける社会的割引率の影響 首都大学東京大学院 長谷川 高平
5-5	水需要減少を考慮した配水本管の口径選定に関する一考察 —中長期の更新計画の策定— 日本工設計 寺井 達也
5-6	管路更新優先路線の選定に関する一考察 —老朽管路更新と耐震化推進の狭間で— フジ地中情報 川上 智彦
導・送・配水部門（管路更新②） 14:35～15:50（計5題） 座長：京都市大学教授 長岡 裕	
5-7	φ200mmHDPE管による共同溝内配水管布設工事 千葉県水道局 猪飼 彰久
5-8	管閉孔を伴わない不連続工法 千葉県水道局 坂本 優
5-9	他事業体の送水管を利用したPIP工法 —譲渡管を利用した本市初の試み— 堺市上下水道局 長友 正
5-10	京都らしい町並みを残す先斗町通（ぼんとちょうどおり）の配水更新事業の取組み事例 京都市上下水道局 橋本 和孝
5-11	配水管漏水事故検証に基づくVP管路更新計画の策定 新潟市水道局 小島 正史
導・送・配水部門（管路更新③） 15:55～17:25（計6題） 座長：首都大学東京大学院教授 稲貝 とよの	
5-12	奈良県水道局における管路更新計画の策定 —健全な事業経営につながる積極的なコスト削減の取組み— 奈良県水道局 大原 実
5-13	経年配水管における年間更新延長のペースアップ 神戸市水道局 柴田 達郎
5-14	管路更新業務の定量化（設計から完成まで） —「人員増えなく管路更新率向上」を目指して（Ⅳ）— 尼崎市水道局 小林 芳政
5-15	尼崎市における配水管網再構築の取組み —管内流量等測定調査による配水本管の機能検証— 尼崎市水道局 篠原 幹生
5-16	送・配水管更新事業実施計画（第2期）の策定 千葉県水道局 櫻井 俊彰
5-17	配水管網における減水及び断水を考慮した震災被害影響の推定 首都大学東京 倉富 葵

11月9日（水）午後 計17題

第 2 会場

災害対策部門（熊本地震調査関連） 13:00～14:15（計5題） 座長：東京大学大学院教授 滝沢 智	
10-1	平成28年熊本地震による水道施設被害報告 熊本市上下水道局 林 建成
10-2	2016年熊本地震におけるダクトイル鉄管の調査結果 クボタ 金子 正吾
10-3	給水管等の凍結事故に関するアンケート調査結果 日本水道協会 渡部 英
10-4	熊本地震における水道配水用ポリエチレン管の調査報告 配水用ポリエチレンパイプシステム協会 大室 秀樹
10-5	平成28年熊本地震に伴う大阪市水道局の支援活動 大阪市水道局 上村 仁志
災害対策部門（体制・支援） 14:20～15:50（計6題） 座長：国立保健医療科学院統括研究官 秋葉 道宏	
10-6	災害水需要マネジメント施策としての断水リスクコミュニケーション 京都市大学 吉澤 源太郎
10-7	飲料水兼用耐震性貯水槽の維持管理—定期点検の見直しと運用の課題— 東大阪市上下水道局 三木谷 健
10-8	震災時における水道事業者の情報収集に関する考察 東京都水道局 武山 倫夫
10-9	神戸市水道局における事業継続マネジメントの構築 神戸市水道局 和田 寛寛
10-10	災害時を想定した情報伝達手段の構築 横浜市水道局 世良 博志
10-11	大規模地震を想定した他都市との合同防災訓練 京都市上下水道局 高木 直人
災害対策部門（被害予測） 15:55～17:25（計6題） 座長：京都市上下水道局水道部管理課担当課長 小田原 興	
10-12	地震時における地盤の液状化による水道管路の挙動把握に関する振動台実験 日本大学 仙頭 紀明
10-13	相模湖系導水連絡管による緊急時の相模原浄水場原水導水リスク対策 神奈川県内広域水道企業団 松久 友重
10-14	大規模地震時における水道施設の被害予測と減災対策効果に関する一考察 日本工設計 平田 明寿
10-15	富士山及び箱根山噴火による水道施設への影響 神奈川県企業庁 齊藤 賢一
10-16	火口灰の水道水質への影響調査 神奈川県企業庁 上島 功裕
10-17	東日本大震災後の新被害予測式による管網機能評価分析 八戸圏域水道企業団 西村 政浩

11月9日（水）午後 計17題

第 3 会場

浄水部門（高度浄水処理①） 13:00～14:00（計4題） 座長：東京大学教授 山本 和夫	
4-1	霞ヶ浦を水源とする新たな浄水処理手法の実証実験（Ⅳ） —帯電性イオン交換樹脂と促進酸化処理を組み合わせたシステム評価（Ⅱ）— 茨城県企業局 中嶋 淳
4-2	霞ヶ浦を水源とする新たな浄水処理手法の実証実験（Ⅴ） —促進酸化処理における低水温期の高濃度及び臭物質除去性能の評価（Ⅱ）— 茨城県企業局 助川 英志
4-3	霞ヶ浦を水源とする新たな浄水処理手法の実証実験（Ⅵ） —帯電性イオン交換樹脂の再生廃液処理（Ⅱ）— 茨城県企業局 古橋 嘉一
4-4	霞ヶ浦を水源とする新たな浄水処理手法の実証実験（Ⅶ） —促進酸化処理における過酸化水素の定量方法の検討及びその挙動— 茨城県企業公社 大内 信人
浄水部門（高度浄水処理②） 14:05～15:35（計6題） 座長：国立保健医療科学院上席主任研究官 島崎 大	
4-5	紫外吸光度（UV254）を用いたオゾン注水制御の検討（Ⅱ） 三菱電機 山内 登起子
4-6	高度浄水処理実験における無機態窒素の挙動 —オゾン処理が低水温時の生物活性炭の窒素酸化に与える影響— 前橋工業 馬場 記代美
4-7	生物活性炭ろ過層深度別ろ過中の微生物集積構造の解析 東京大学大学院 鈴木 美有
4-8	中戦オゾン・活性炭流動層システムへの再生炭の適用に関する調査 阪神水道企業団 瀧野 博之
4-9	北千葉浄水場高度浄水施設の水质状況と課題 北千葉広域水道企業団 木村 直広
4-10	生物活性炭吸着池の運用に関する一考察 北千葉広域水道企業団 渋谷 友信
浄水部門（高度浄水処理③） 15:40～16:55（計5題） 座長：国立保健医療科学院上席主任研究官 伊藤 雅彦	
4-11	前処理注入時の高度浄水処理に関する調査 東京都水道局 橋田 佳代子
4-12	通年の高稼働運転を見据えた固液分離性能に及ぼす水温変化の影響（Ⅱ） 大阪市水道局 小林 芳宏
4-13	水処理実験による浄水処理プロセスの検討 大阪広域水道企業団 水町 昌代
4-14	高度浄水処理における油除去調査 東京都水道局 舟岡 健二
4-15	生物活性炭処理浄水場におけるスーグレイ層着（Ⅲ） —ろ過洗浄方法の違いによる洗浄効果— 千葉県水道局 宮崎 啓彰

11月9日（水）午後 計15題

第 4 会場

事務部門（経営分析評価、会計・財政） 13:00～14:30（計6題） 座長：宇治市上下水道部長 脇坂 英昭	
1-1	阪神水道企業団における経営状況の分析 阪神水道企業団 坪田 和久
1-2	キャッシュ・フロー計算書による経営分析とその活用方法 東京都水道局 加藤 洋亮
1-3	水道施設管理における業務評価の手法 日本水道協会 鈴木 宏幸
1-4	地方公営企業会計制度等の見直しに伴う未処分利益剰余金の処分 名古屋市上下水道局 宮下 大佑
1-5	水道施設の再構築時代到来を踏まえた新たな財政運営 東京都水道局 工藤 康生
1-6	マイナス金利環境下におけるファイナンスの効率化 岩手中部水道企業団 小原 太吉
事務部門（委託・広域・その他） 14:35～16:05（計6題） 座長：京都市上下水道局総務部経営政策担当部長 日下部 徹	
1-7	北九州市水道事業が担う中核都市の役割と広域連携の取組み —改正地方自治法を活用した包括業務受託の実施事例— 北九州市上下水道局 水城 秀信
1-8	箱根地区水道事業包括委託に関する報告—実施2年を経て事業者目線からの報告— JFE エンジニアリング 二宮 八重
1-9	水道局と監理団体における一体的情報公開推進 東京都水道局 関口 智史
1-10	個人参加の会「東北みずの会」の設立と今後の展開 東北学院大学 石橋 良信
1-11	神戸市の地下水等併用水道への対応 —全面運用までの道のり— 神戸市水道局 能勢 憲司
1-12	水道局における標的型メール攻撃への対応—標的型メール攻撃対応訓練の内容強化— 東京都水道局 明珍 恵美子
計画部門（施設再構築①） 16:10～17:25（計5題） 座長：横浜国立大学大学院教授 藤江 幸一	
2-1	配水支管の更新計画 福岡市水道局 白水 康照
2-2	配水管網再構築における大口給水の入水量に関する考察 神戸市水道局 矢野 勝洋
2-3	管路再構築計画の策定 —老朽管更新事業の基本計画— 大津市企業局 松村 雄太
2-4	水道施設の再構築に向けた検討（管網編） さいたま市水道局 内堀 洋紀
2-5	京都市の山間地域における地域水道の統合—京北中部地域水道再整備事業— 京都市上下水道局 木上 亮太郎

11月9日（水）午後 計17題

- | | | | |
|------|--------------|-----|-----------|
| 第1会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 第1展示場 A 面 |
| 第2会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 第1展示場 B 面 |
| 第3会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 大会議室 |
| 第4会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 展示場 A 面 |
| 第5会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 特別展示場 B 面 |
| 第6会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 日図 B 室 |
| 第7会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 日図 A 室 |
| 第8会場 | 京都市勧業館みやこめっせ | B1F | 第2・3会議室 |

第 5 会場

水質部門 (農薬類)
13:00~14:00 (計4題)
座長: 東京農業大学教授 藤本 尚志

水質部門 (消毒副生成物①)
14:05~15:35 (計6題)
座長: 国立保健医療科学院主任研究官 小坂 浩司

- 8-11 水道水源および浄水における農薬類の検出実態
8-12 新潟市における農業テフトリオン調査
8-13 新農薬リストを対象とした検出状況の分析と分類見直し基準の妥当性評価
8-14 農薬類の浄水処理特性調査 (II)

水質部門 (消毒副生成物②)
15:40~16:55 (計5題)
座長: 関東学院大学准教授 鎌田 素之

- 8-21 粉末活性炭処理によるハロペンゾキノ類生成能の低減効果
8-22 ラフイド藻出現時の消毒副生成物への影響
8-23 水道水消毒のための調査
8-24 次亜塩素酸ナトリウムの屋外貯槽における塩素酸抑制に関する一考察
8-25 消毒処理水の全体毒性の評価に関する研究動向

11月9日(水)午後 計15題

第 6 会場

導・送・配水部門 (食食・防食)
13:00~14:30 (計6題)
座長: 京都市上下水道局水道部長 伊木 聖児

- 5-57 鋼管管路の電気防食効果の検証
5-58 耐震性能を有したステンレス鋼管とダクト鋼鉄管の絶縁継手の実地検証
5-59 浅埋式外部電源方式による電気防食工事報告

導・送・配水部門 (配水池①)
14:35~15:50 (計5題)
座長: 首都大学東京大学院准教授 荒井 康裕

- 5-63 水道用コンクリート水槽内面水性ポリエチレン樹脂塗料の施工事例
5-64 宮崎配水塔更新工事における狭路地での効率的施工
5-65 配水池におけるコンクリート表面からのアルカリ溶出抑制方法の提案

導・送・配水部門 (配水池②)
15:55~17:10 (計5題)
座長: 金沢工業大学教授 土佐 光司

- 5-68 配水池のセメント水和物 (カルシウム) の溶出に関する調査方法
5-69 釧上浄水場第1高区配水池更新工事の施工事例
5-70 特殊条件下における大型構造物築造工事事例
5-71 大型円筒形配水池の2池化への新提案
5-72 不排水による水中ロボットを用いた配水池調査・清掃工法

11月9日(水)午後 計16題

第 7 会場

事務部門 (営業業務①)
13:00~14:15 (計5題)
座長: 京都市上下水道局総務部お客さまサービス推進室長 糸藤 直之

- 1-20 水道局多摩お客さまセンターにおける緊急情報の提供
1-21 苦情発生の原因分析とお客さま満足度向上の新しい取り組みに向けて
1-22 水道・ガスメーター無線自動検針システムの実証実験 (中間報告)
1-23 メータ検針の効率化に係る無線通信実証実験
1-24 営業所の再編とお客さまサービス向上の取組

事務部門 (営業業務②)
14:20~15:35 (計5題)
座長: 京都市上下水道局総務部お客さまサービス推進室長 糸藤 直之

- 1-25 水道料金等徴収コストの現状と対応策
1-26 料金収納率の向上
1-27 平成15年10月10日以降の債権管理
1-28 大阪広域水道企業団出納取扱金融機関の公募選定
1-29 高槻市水道料金給水システムの開発

事務部門 (経営戦略・ビジョン)
15:40~16:55 (計5題)
座長: 札幌大学教授 宇野 二郎

- 1-30 市民評議会を活用した水利用システムの将来シナリオに関する検討
1-31 水資源分野へのアセットマネジメントシステム導入
1-32 経営資源の観点を取り入れた経営戦略の策定
1-33 水道統計を用いた水道事業者における持続可能性な料金の検討
1-34 大阪市における水道料金の見直し

11月9日(水)午後 計15題

第 8 会場

機械・電気・計装部門 (調査・解析)
13:00~14:15 (計5題)
座長: 東京大学大学院教授 吉米 弘明

- 7-1 化学注入プロセスのモデリングおよびシステム同定
7-2 制御システムのネットワーク可視化による安定操業の実現
7-3 金町浄水場取水ポンプ所運転効率化検証の結果報告
7-4 松原ポンプ場ポンプ設備及びバルブ設備設置工事における送水ポンプ設備の騒音・振動対策
7-5 送水ポンプの損傷事例

機械・電気・計装部門 (研究・開発)
14:20~15:35 (計5題)
座長: 東京大学大学院教授 吉米 弘明

- 7-6 フロキュレタ向け軸封装置の開発
7-7 活性炭スラリー濃度センサの開発
7-8 燃料電池導入に伴う検証
7-9 超小型マイクロ水力発電の開発を目指した研究
7-10 減災型ステンレスノッチチェーン式掃き機

機械・電気・計装部門 (設備新設・更新①)
15:40~16:40 (計4題)
座長: 京都市上下水道局水道部担当部長 松嶋 雅幸

- 7-11 白川浄水場における設備更新に伴う浄水処理停止の対応
7-12 配水施設遠隔監視装置の構築
7-13 柏井浄水場東側排水処理施設更新
7-14 北船橋浄水場特高受変電設備の更新

11月9日(水)午後 計14題

研究発表の日程 —11月10日（木）午前—

第 1 会場

第 2 会場

第 3 会場

第 4 会場

シンポジウム（9：00～10：30）

導・送・配水部門（耐震化） 10:50～12:20（計6題） 座長：金沢大学大学院教授 宮島 昌克	災害対策部門（耐震診断・耐震補強・その他） 10:50～12:05（計5題） 座長：八戸工業大学大学院教授 福士 憲一	浄水部門（高度浄水処理④） 10:50～12:20（計6題） 座長：中央大学准教授 山村 寛	計画部門（その他①） 10:50～12:20（計6題） 座長：北九州市立大学教授 柳井 雅人
5-18 庭窪万博系統連絡管の事業計画 大阪広域水道企業団 小谷 智也	10-18 耐震補強設計での動的非線形解析による コスト削減事例 日水コン 河淵 智実	4-16 小笠原における帯磁性イオン交換樹脂処理の 効果分析 首都大学東京大学院 佐々木 慶太	2-6 開発途上国の無取水対策プロジェクトに 関する考察 —事前の調査と活動内容の改善に向けて— 東洋大学大学院 松本 重行
5-19 耐震形ダクタイル鉄管 NS 形 E 種管の試験 施工 能勢町環境創造部地域整備課 川上 浩司	10-19 松ヶ崎浄水場における基幹施設の耐震診断 事例 京都市上下水道局 廣瀬 敏明	4-17 小笠原村母島における帯磁性イオン交換 樹脂の導入効果の検証 NJS 渡邊 裕之	2-7 水道の国際比較に関する研究 —水内外水道事業の情報発信— 水道技術研究センター 鶴田 侖子
5-20 糸国向け断層用鋼管の開発 JFE エンジニアリング 中園 隼人	10-20 大阪広域水道企業団万博公園浄水施設浄 水池の耐震補強実施状況 大阪広域水道企業団 芝田 正彦	4-18 帯磁性イオン交換樹脂によるハロ酢酸低 減とその除去特性 前澤工業 根本 雄一	2-8 顔文字による家庭用水使用量のフィード バックが水使用量に与える影響 —橋大学大学院 大瀧 友里奈
5-21 地震時における水道配水用ポリエチレン 管の限界せん断応力が管と地盤との滑りと 給水分岐に与える影響 京都大学大学院 西川 源太郎	10-21 大阪広域水道企業団庭窪浄水場における 非常用発電施設整備とその運用 大阪広域水道企業団 湖上 貴司	4-19 表流水系浄水処理を目的とした紫外線照 射装置による水道水質への影響調査 千葉県薬剤師会検査センター 林 宗	2-9 千葉県水道局における「おいしい水づく り計画」の成果と今後の取組 千葉県水道局 豊田 真一
5-22 第2導水ずい道耐震補強工事における長 距離充填工法の試み 川崎市上下水道局 中村 宏明	10-22 大規模池状構造物の動的解析による耐震 診断 —耐震補強規模縮小事例— 大阪広域水道企業団 石岡 恵太郎	4-20 伏流水に適用された直接ろ過+紫外線照 射処理の運転結果 神鋼環境ソリューション 佐藤 良太	2-10 PFI 事業による大規模膜ろ過浄水場運転 開始後の一考察 —川井浄水場セラロカでの「公」の視 点での気付き— 横浜市水道局 足利 洋明
5-23 コンクリートの強度設定が池状構造物の 耐震診断に与える影響 札幌市水道局 藤田 将輝	11月10日（木）午前 計5題	4-21 オゾン/電気分解による促進酸化処理 東芝 村山 清一	2-11 新庁舎における上下水道局事業所の集約 及び防災機能の強化 京都市上下水道局 川路 将太
11月10日（木）午前 計6題		11月10日（木）午前 計6題	11月10日（木）午前 計6題

シンポジウム (9:00~10:30)

水質部門 (試験方法①) 10:50~12:20 (計6題) 座長: 京都大学大学院准教授 越後 信哉	導・送・配水部門 (水運用) 10:50~12:20 (計6題) 座長: 首都大学東京大学院准教授 荒井 康裕	事務部門 (広報・意識調査①、その他) 10:50~12:20 (計6題) 座長: 東洋大学教授 石井 晴夫	機械・電気・計装部門 (設備新設・更新②) 10:50~11:35 (計3題) 座長: 長岡京市上下水道部長 上村 茂
8-26 水道水中におけるアミトラスの加水分解挙動 東京都健康安全研究センター 小田 智子	5-73 配水管理テレメータ現地局整備工事 千葉県水道局 森川 弘也	1-35 水道メーター分解分別作業に伴う分別品の有効活用 岡山市水道局 宇川 博	7-15 遠隔監視制御用多重無線回線の回線転換—妙典給水場遠隔監視制御設備改良工事の事例報告— 千葉県水道局 平島 真
8-27 LC/MS による水道水中のハロオキソンの一斉分析法 東京都健康安全研究センター 木下 輝昭	5-74 安定給水の確保とエネルギー削減の両立を目指した水運用最適化シミュレーション 首都大学東京大学院 尾崎 和信	1-36 京都市上下水道局としての広報活動 京都市上下水道局 殿迫 千穂	7-16 加圧施設におけるポンプの取替事例 京都市上下水道局 岸田 三生成
8-28 浄水処理対応困難物質の分析法開発 大阪府立公衆衛生研究所 吉田 仁	5-75 山間部における送配水システムの改良—送配水管の機能分離及び配水ブロックの構築— 東大阪市上下水道局 宮武 大輔	1-37 醸上浄水場における施設見学—市民に魅せる浄水場プロジェクト— 京都市上下水道局 田中 寛之	7-17 送水管理サブセンター—監視制御設備更新における検討と課題— 大阪広域水道企業団 森本 充則
8-29 LC/MS/MS 法による水道水中のアニリン分析法の検討 三重県環境保全事業団 古川 浩司	5-76 水道施設のダウンサイジングに伴う中心市街地を含む大規模配水系統の切り替え 高槻市水道部 長田 恭典	1-38 「おふる部」産学官連携による水道水の有効利用 PR 神戸市水道局 起塚 総理	機械・電気・計装部門 (省エネルギー) 11:40~12:25 (計3題) 座長: 京都市上下水道局水道部施設課長 小山 達也
8-30 DNA アプタマーを用いた簡易ヒ素分析手法の開発 北海道大学大学院 佐藤 久	5-77 小作浄水場における統計解析を応用した水量管理シミュレータの構築 東京水道サービス 丹治 雅尋	1-39 学校のニーズを捉えた出前水道教室 松山市公営企業局 伊藤 大祐	7-18 直結配水ポンプ活用による電力量削減効果 東京水道サービス 小山 勝敏
8-31 水道水中の陰イオン界面活性剤の安定性・定量性の改善に関する検討—大容量試料導入高速液体クロマトグラフィー法— 横浜市衛生研究所 吉川 循江	5-78 水道エネルギーマネジメント支援システムの開発—ピークカット・ピークシフト運転の実現— 日立製作所 難潤 裕史	1-40 京都市での全国会議開催—組織活性化につながる若手職員の活動— 京都市上下水道局 岡崎 康平	7-19 取水ポンプの省エネルギーに関する取組み 高槻市水道部 中村 匡広
11月10日 (木) 午前 計6題	11月10日 (木) 午前 計6題	11月10日 (木) 午前 計6題	7-20 阪神水道企業団におけるポンプ電力低減化への取組み 阪神水道企業団 平間 淳二
			11月10日 (木) 午前 計6題

研究発表の日程 —11月10日（木）午後—

第 1 会場

導・送・配水部門（管路技術①）
13:00～14:15（計5題）
座長：首都大学東京特任教授 小泉 明

5-24 送水管・配水管の充水作業における充水能測定器の開発
東京都水道局 橋田 崇文

5-25 急速空気弁対応玉押器先端キャップと改良屋金の開発
東京都水道局 須田 成

5-26 バイク等に積載可能な配水管仕切弁の開栓器
—折りたたみ開栓器の開発—
東京都水道局 田代 学

5-27 中口径用簡易型水圧試験機の検証試験
東本鐵工所 橋本 健吾

5-28 水で管内を洗浄する技術
東亜クラウト工業 田熊 章

導・送・配水部門（管路技術②）
14:20～15:35（計5題）
座長：首都大学東京特任教授 小泉 明

5-29 低コスト耐震形ダクタイル鉄管の開発（Ⅰ）
クボタ 伊東 一也

5-30 低コスト耐震形ダクタイル鉄管の開発（Ⅱ）
クボタ 山田 翔太

5-31 長距離路線における非開削工法（SDF工法）の実施報告
東京都水道局 糸数 青剛

5-32 バイブ、イン、バイブ工法におけるセメント系充填材の長期貯食効果
東京都水道局 櫻本 啓太

5-33 管路更生工法の耐震性能検証
—被災地実績と継手部一体化挙動—
パルテム技術協会 石岡 宏真

導・送・配水部門（管路技術③）
15:40～16:55（計5題）
座長：北海道大学教授 余典 典昭

5-34 水道配水用ポリエチレン管理設管場上調査（Ⅰ）
熊本市上下水道局 松岡 雄次

5-35 水道配水用ポリエチレン管理設管場上調査（Ⅱ）
—埋設管のクリーブ特性と管表面の微視的観察—
配水用ポリエチレンパイプシステム協会 塩浜 裕一

5-36 金属継手を含めた水道配水用ポリエチレン管の耐震性能評価
配水用ポリエチレンパイプシステム協会 原原 圭吾

5-37 水道配水用ポリエチレン管のスクイズオフ工法に関する報告
配水用ポリエチレンパイプシステム協会 大野 宗久

5-38 樹脂製保温被覆付ポリエチレン管の開発
積水化学工業 水川 賢司

11月10日（木）午後 計15題

第 2 会場

災害対策部門（災害・事故と対応①）
13:00～14:00（計4題）
座長：東北学院大学教授 吉田 望

10-23 豪雨による断水対策
課中市上下水道局 平田 重信

10-24 箱根地区水道事業包括委託における災害対策
—箱根大涌谷火山活動への公民一体対応—
JFE エンジニアリング 赤城 誠

10-25 応急給水マニュアルの策定
—迅速かつ的確な応急給水のために—
仙台市水道局 利根川 崇

10-26 秋田市豊岩浄水場の停電対策
—風力発電の活用—
秋田市上下水道局 太田 信弘

災害対策部門（災害・事故と対応②）
14:05～15:05（計4題）
座長：東京大学大学院教授 滝沢 智

10-27 情報共有による漏水修理の迅速化
福岡市水道サービス公社 水瀧 慶彦

10-28 記録的寒波に伴う需要増大への対応
—配水調整システムによる浄水場間の相互融通効果—
福岡市水道局 鳥村 晃

10-29 東京都水道局における浄水場及び給水所の浸水対策
—河川氾濫や津波による浸水への対応—
東京都水道局 青木 孝憲

10-30 休日に発生した主要幹線道路交差点内における配水管漏水事故対応
千葉県水道局 西村 龍二

リスク管理部門（リスク評価①）
15:10～16:10（計4題）
座長：京都市上下水道局技術監理室長 井上 高光

9-1 水安全計画を用いた優先度の高い危害の監視手法解析
新潟市水道局 佐々木 賢史

9-2 水質把握のための浄水場、取水点と下水処理場、PRTR 届出事業所等のデータベース化及び地域化に関する研究
兵庫県立健康生活科学研究所 井上 亘

9-3 医療機関の給水系におけるレジオネラ属菌汚染調査
神奈川県衛生研究所 黒木 俊郎

9-4 水道水汚染物質の重急性評価値に関する研究
—重急性評価値の提案—
国立医薬品食品衛生研究所 広瀬 明彦

リスク管理部門（リスク評価②）
16:15～17:15（計4題）
座長：首都大学東京大学院教授 稲井 とも

9-5 広域化と標準化に向けた業務支援ツールの要件検討
日立製作所 横井 浩人

9-6 水道設備を対象とした異常予知技術の開発
日立製作所 陸山 晃治

9-7 修繕履歴分析による漏水調査業務の評価
—5か年中期計画策定に向けて—
堺市上下水道局 宮本 直哉

9-8 アメリカでの断層実験による耐震形ダクタイル鉄管の挙動調査
小田 圭太

11月10日（木）午後 計16題

第 3 会場

浄水部門（活性炭）
13:00～14:00（計4題）
座長：北海道大学准教授 山本 裕子

4-22 環境影響を配慮した粒状活性炭の導入
東京都水道局 工藤 菜々子

4-23 粒状活性炭の再生回数とトリハロメタン（THM）吸着能力の関係
君津広域水道企業団 金木 忠俊

4-24 凝集ろ過池におけるトリクロロ酢酸生成抑制
東京都水道局 関 一成

4-25 微粉炭の凝集沈殿砂ろ過への適用研究（Ⅱ）
メタウォーター 山口 淳基

浄水部門（凝集沈殿）
14:05～15:05（計4題）
座長：東京大学大学院准教授 春日 郁朗

4-26 両向き可動式傾斜沈降装置の性能評価
新工業 小坂 伸也

4-27 高速凝集沈殿池における流況特性
福井大学 渡邊 洋

4-28 脈動形高速凝集沈殿池の性能向上に関する検討（Ⅲ）
—高速凝集沈殿池における熱対流発生要因の解明とその抑制方法—
オルガノ 國東 俊朗

4-29 脈動形高速凝集沈殿池の性能向上に関する検討（Ⅳ）
—立上り工法の最適化と実地検証結果—
新潟市水道局 石塚 元気

浄水部門（その他）
15:10～16:25（計5題）
座長：お茶の水女子大学大学院教授 大瀧 雅寛

4-30 真空紫外線を用いた促進酸化処理による1,4-ジオキサンの高効率処理
北海道大学大学院 杉田 航

4-31 ろ過水濁度管理の実態と課題
—濁度管理技術を補完する紫外線処理の適用に向けて—
水道技術研究センター 栗原 潮子

4-32 海水淡水化における泡沫分離法を用いた砂ろ過前処理方法の検討
w ing 林 益啓

4-33 表面含浸工法と表面被覆工法のハイブリッド工法による水道施設での施工事例
日本ジャコウ 井上 敬介

4-34 境浄水場再構築 省エネルギー型混和池の検証
東京都水道局 嶋川 直樹

浄水部門（凝集①）
16:30～17:30（計4題）
座長：岐阜大学教授 李 富生

4-35 広島県水道におけるトリクロロ酢酸対策の検討
広島県環境保健協会 乙部 将司

4-36 凝集沈殿プロセスにおける2-MIBを考慮した薬品注入率のモデル化
首都大学東京大学院 友岡 俊太郎

4-37 凝集試験におけるアルカリ度消費と凝集性の関係
データベース 星川 雅春

4-38 マイクロフロック（MF）の流動電位特性と凝集反応の最適化
—流動電位とゼータ電位の比較—
特別会員 山崎 満佳

11月10日（木）午後 計17題

第 4 会場

計画部門（その他②）
13:00～14:15（計5題）
座長：京都市上下水道局総務部経営ビジョン策定担当部長 江洲 史明

2-12 耐震化工事に伴う配水場上部の再整備事業スキーム
—フェニックスの整備事例—
札幌市水道局 八柳 慎一

2-13 PFI手法を用いたガスコージェネ常用水電・太陽光発電の導入
—浄水場における複数電源確保—
愛知県企業庁 神谷 信弘

2-14 CPS/IoTを利用した水道施設維持管理現場におけるストックマネジメントへの取組み
w ing 吉野 浩司

2-15 業務特性から見たICTシステムの適応方法
—矢野町上下水道課の施設維持管理業務を事例に—
メタウォーター 中尾 浩子

2-16 タブレットを活用したICTシステム導入による
—単座より効率的かつ効果的なアセットマネジメントへの取組み—
—事故から見た。見えない設備の改善—
矢野町上下水道課 鎌田 大樹

計画部門（施設再構築②）
14:20～15:20（計4題）
座長：国立保健医療科学院上席主任研究官 伊藤 雅喜

2-17 旧M町地区の水道幹線施設の再構築計画
東京設計事務所 中西 康裕

2-18 大原池城水道再整備事業に関する報告
京都市上下水道局 中野 健志郎

2-19 東京水道基幹施設再構築事業
—将来にわたり都民生活と首都東京の都市活動を支えるために—
東京都水道局 岡田 直也

2-20 水位差利用による省エネ型ろ過水システムの実案
膜分離技術振興協会 鮫島 正一

計画部門（広域化・官民連携①）
15:25～16:55（計6題）
座長：一橋大学大学院教授 大瀧 友里奈

2-21 水道ビジョン策定による広域化事業計画の見直し
—統合後に見えた本道のビジョン—
岩手中部水道企業団 千葉 章世

2-22 盛岡広域水道圏の水道事業経営形態安定化に関する検討
—広域化の可能性を探る—
盛岡市上下水道局 齋藤 剛三

2-23 狭小地域の水道事業の広域化（Ⅲ）
—特徴と課題—
狭小地域町村間組合 町田 忠男

2-24 宗像地区事務組合から北九州市上下水道局への水道事業包括業務委託
—水道事業広域化から水道事業包括業務委託の取組み—
宗像地区事務組合 青谷 幹生

2-25 矢野町と横浜市における広域連携
—中小規模事業者と大規模事業者の連携モデル—
横浜市水道局 尾中 政太

2-26 水道事業者の戦略的連携の動機
—官民連携推進協議会を通しての考察—
立命館大学 紙谷 和典

11月10日（木）午後 計15題

第 5 会場

水質部門 (試験方法②)
13:00~14:00 (計4題)
座長:東北学院大学教授 韓 連熙

水質部門 (浄・配・給水工程①)
14:05~15:20 (計5題)
座長:広島工業大学教授 今岡 務

8-36 火山の噴火を想定した浄水処理への影響調査 (II)
8-37 高度浄水処理工程におけるエンドトキシン活性の挙動に関する研究
8-38 「安全でおいしい水」の実現に向けた残塩管理の取組み
8-39 給水栓における「市内平均残留塩素濃度」の研究
8-40 浄水場内及び送水管路内における溶存有機物の特徴

水質部門 (浄・配・給水工程②)
15:25~16:55 (計6題)
座長:県立広島大学教授 西村 和之

8-41 蛍光強度による浄水処理性評価及び水質事故原因調査への活用
8-42 オゾンによる有機態マンガンの生成と浄水処理における挙動
8-43 おいしい水づくり計画におけるカキ臭に関する調査
8-44 水道水中の異物に関する動向調査
8-45 培養法と16S rRNA 遺伝子アンプリコンシーケンシングによる浄水場ろ過水の細菌相の評価
8-46 次世代センサーによるろ過漏出障害原因微生物の給配水系での挙動

11月10日 (木) 午後 計15題

第 6 会場

導・送・配水部門 (漏水防止)
13:00~14:15 (計5題)
座長:九州大学特別顧問 楠田 哲也

5-79 配水流量監視による大規模漏水発生を検知方式
5-80 k-メディアン問題を応用した漏水センサーの最適配置計画モデル
5-81 水道管路で測定した漏水音データに関する周波数スペクトルを活用した漏水有無の判別分析
5-82 水中型センサーによる水道管漏水調査技術の開発
5-83 管路音圧監視システムを活用した直管による効率的な漏水調査

導・送・配水部門 (バルブ)
14:20~15:35 (計5題)
座長:東北学院大学名誉教授 石橋 良信

5-84 新設耐震管の通水作業の課題と通水バンプライの性能
5-85 フランジレス T 字管ならびに補修弁の開発
5-86 水道用バンプライ弁の通水操作機脱着機の開発
5-87 バンプライ弁の充水操作性の研究
5-88 空気弁部 (人孔ふた) からの漏水発生による不断水補修工法

導・送・配水部門 (その他)
15:40~16:55 (計5題)
座長:京都市上下水道局技術監理室担当部長 山内 智

5-89 田園立坑ケーソン圧入にかかる対応
5-90 白川第3 送水管新設工事 (山岳部) での可動性ガス対策の施工事例
5-91 重要構造物等と交差・近接する都市部上水道シールド工事設計
5-92 制震ゴムによる矩形貯水槽の動水圧低減に関する実験的検討
5-93 管解析システムを用いた残留塩素濃度分布の予測に関する一考察

11月10日 (木) 午後 計15題

第 7 会場

事務部門 (広報・意識調査②)
13:00~14:15 (計5題)
座長:三宮大学教授 朴 恵淑

1-41 京都市の「水道事業・公共下水道事業環境報告書」の概要
1-42 平成27年度「水に関する意識調査」-市民の皆さまの水に対する意識や行動把握結果-
1-43 名古屋市上下水道事業に関するアンケート結果
1-44 消費者のブランド意識が飲料水としての水道水の評価に与える影響
1-45 まちなか水飲栓の使用状況及びアンケート結果の報告

事務部門 (広報・意識調査③)
14:20~15:35 (計5題)
座長:北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春

1-46 水道水源地における次世代を担う子供たちの広報活動
1-47 高槻市水道 PR 施設「ウォータープラザ」の改修
1-48 琵琶湖疏水通船復活
1-49 花と緑のまちづくり推進による水需要の喚起
1-50 蹴上浄水場一般公開における水道事業の PR

事務部門 (国際貢献)
15:40~17:10 (計6題)
座長:北海道大学大学院教授 船水 尚行

1-51 東ティモール民主共和国における浄水場の水質管理指導
1-52 東ティモール民主共和国における浄水場の運転管理指導
1-53 東ティモール民主共和国への技術協力におけるトレーニング実施報告
1-54 千葉県水道局の国際貢献への取組み (東ティモール民主共和国)
1-55 途上国水道事業における人材育成・組織強化の支援
1-56 大阪市水道局の海外展開の取組み

11月10日 (木) 午後 計16題

第 8 会場

水源・取水部門 (水源水質障害・監視)
13:00~14:15 (計5題)
座長:金沢大学教授 池本 良子

3-1 地下水源水質悪化への対応
3-2 豊平川上流の高濁度発生原因調査及びその対策
3-3 荒川木川におけるかび臭発生菌類の発生事例 (II)
3-4 相模川のかび臭物質 2-メチルイソボルネオール (2-MIB) 挙動調査
3-5 かび臭対策のための村山・山口貯水池水質調査

水源・取水部門 (水源水質予測・保全対策)
14:20~15:50 (計6題)
座長:石巻専修大学教授 高崎 みつる

3-6 千両貯水池における水塊構造及び流動把握調査
3-7 貯水池系水源の水質調査と特来水質予測
3-8 小河内貯水池の流域土壌におけるマンガ含有量の推定式構築
3-9 気候変動影響評価のための河川流出モデルの現地実証実験
3-10 正多角形型上下循環促進装置による循環流の現地実証実験
3-11 高速リン吸着剤を用いた富栄養化湖の貯留水からのリン除去・回収実験

水源・取水部門 (水源保全・取水施設)
15:55~17:10 (計5題)
座長:岐阜大学准教授 山田 俊郎

3-12 100年におたる道志水源林の保全
3-13 水道水源地におけるササ枯れ
3-14 水道水源地内で発生した大規模崩壊地の復旧工事
3-15 東京都水道局における人工降雨施設の更新
3-16 木下取水場樋門・樋管耐震補強工事

11月10日 (木) 午後 計16題

研究発表の日程 —11月11日（金）午前—

第 1 会場

導・送・配水部門（管路技術④）
 9:00～10:30（計6題）
 座長：日本水道協会検査部長兼品質認証センター長 渡野 純一

5-39 口径700mm SP の突発漏水事故対応
 横浜市水道局 笠原 博

5-40 鉄道軌道上に架設された添架水管橋の漏水修繕工事
 千葉県水道局 山本 和弘

5-41 ステンレス・フレキ管による既設管内挿入工法
 ～口径500mm の開発～
 福島 大輔

5-42 ステンレス短管一体型ダクティル鑄鉄製可伸縮管（絶縁型）の開発
 水研 大鹿 正浩

5-43 自立型水道管更生工法による管路更新事例
 水道用管更生・更新工法協会 長良 英史

5-44 水道用RR塩ビ管の耐久性評価
 ～24年～43年使用品の評価
 塩化ビニル管・継手協会 後藤 雄一郎

導・送・配水部門（管路管理①）
 10:35～12:05（計6題）
 座長：鳥取大学理事・副学長 細井 由彦

5-45 第1琵琶湖疏水におけるトンネル調査
 京都市上下水道局 山本 貴大

5-46 配水管内カメラ調査および配水管内洗浄工法の検証と将来展望
 名古屋市上下水道局 小川 将司

5-47 水管橋外面厚膜被覆景観性経時変化の推移
 日本水道鋼管協会 富田 修

5-48 弁検類の実態調査および健全度評価手法
 ～仕切弁故障確率曲線の導出～
 矢巾町上下水道課 照井 義秀

5-49 水管橋等点検マニュアルの作成
 横浜水道局 郷戸 真一

5-50 耐震性貯水槽内部の水質管理に関する一考察
 首都大学東京大学院 岸本 圭司

11月11日（金）午前 計12題

第 2 会場

リスク管理部門（リスクの低減化①）
 9:00～10:30（計6題）
 座長：日本水道協会工務部長兼水道技術総合研究所長 木村 康則

9-9 民間企業における水安全計画の策定と運用
 月島テクノメンテサービス 大川 秀仁

9-10 ICTを用いた水安全計画の運用
 埼玉県企業局 藤原 孝治

9-11 異常気象に対する品質確保のための浄水処理技術に関する研究
 ～沈澱水濁度上昇時のろ過池の性能検証～
 阪神水道企業団 井筒 祐一

9-12 水源地質事故対応体制の強化
 ～一流下シミュレーションの改良とGISを利用した水質事故リスクの解析～
 東京都水道局 富永 和樹

9-13 NaI（TI）シンチレーションスペクトロメータによるスクリーニング検査及び水質汚染事故想定訓練
 大津市企業局 梅本 直希

9-14 浄水場の降灰対策としてのアルミ覆蓋の適用
 ～河頭浄水場覆蓋新設工事（その1）～
 アルミニウム合金製屋根工法協会 堀之内 靖幸

リスク管理部門（リスクの低減化②）
 10:35～12:05（計6題）
 座長：日本水道協会工務部長兼水道技術総合研究所長 木村 康則

9-15 緊急時に備えた送水運用に係る取組み
 北千葉広域水道企業団 百々 生勢

9-16 豊川用水初立池（アースダム）における耐震対策
 水資源機構 吉久 寧

9-17 豊川用水初立池（アースダム）の耐震補強工事の施工
 水資源機構 川下 公嗣

9-18 リスクに基づく故障管理手法の改善
 東京都水道局 島山 康弘

9-19 水道工事事務防止アクションプランの取組
 東京都水道局 應和 健一

9-20 GISと現況映像の高度化利用
 ～「水道事業の広域化」に向けた基盤強化として～
 阿南市水道部 多田 和洋

11月11日（金）午前 計12題

第 3 会場

浄水部門（凝集②）
 9:00～10:15（計5題）
 座長：北海道大学大学院教授 松井 佳彦

4-39 STR を指標とした浄水場運転管理方法の検討
 ～実運用での検証～
 水道機工 奈須 リサ

4-40 フロック粒径測定による凝集不良の早期検知に関する検討（Ⅱ）
 メタウォーター 田中 由香

4-41 攪拌強度制御システム適用による浄水水質の改善
 ヤマト 川端 洋之進

4-42 急速ろ過における緩速攪拌と凝集剤注入率の適正化に関する検討
 メタウォーター 久本 祐資

4-43 顕微鏡電気泳動法を応用した凝集剤注入制御システムの開発
 東芝 有村 良一

浄水部門（凝集剤）
 10:20～11:35（計5題）
 座長：立命館大学教授 神子 直之

4-44 長沢浄水場における高塩基度ポリ塩化アルミニウムの浄水処理効果
 川崎市上下水道局 眞鍋 晋

4-45 超塩基度 PAC の導入
 開山市水道局 疋田 章博

4-46 高塩基度 PAC 実証試験結果
 福岡地区水道企業団 下田 佳裕

4-47 PAC 塩基度がタンパク様物質の凝集に及ぼす影響
 中央大学大学院 丁 青

4-48 ポリ塩化アルミニウム中のどの成分がヒ素除去に有効か
 ～フェロン法と NMR 法による分析～
 北海道大学大学院 福浦 大我

11月11日（金）午前 計10題

第 4 会場

計画部門（広域化・官民連携②）
 9:00～10:15（計5題）
 座長：九州大学大学院准教授 広城 吉成

2-27 大阪広域水道企業団と四條畷市・太子町・千早赤阪村との水道事業の統合に係る検討、協議（Ⅰ）
 ～統合によるメリットの検討及び統合案の策定～
 大阪広域水道企業団 吉川 大輔

2-28 大阪広域水道企業団と四條畷市・太子町・千早赤阪村との水道事業の統合に係る検討、協議（Ⅱ）
 ～垂直統合における広域化効果の算定～
 日本コロン 澤 深太郎

2-29 ワークショップ手法を用いた関西における水道戦略計画策定
 ～関西水未来研究会の活動事例による～
 名古屋大学 平山 修久

2-30 関西の地域力を活かした新たな水供給体制の検討
 ～関西水未来研究会第1分科会の活動～
 京都大学 浅田 安廣

2-31 多様な供給システム構築に向けた検討
 ～関西水未来研究会第5分科会でのケーススタディ～
 株式会社 木村 昌弘

計画部門（その他③）
 10:20～12:05（計7題）
 座長：名古屋大学准教授 平山 修久

2-32 水道事業ガイドラインの業務指標（PI）を活用した業務改善支援のための現状分析ツールの開発
 水道技術研究センター 溝口 真二郎

2-33 統計資料を用いた給水人口減少が水道事業経営に及ぼす影響分析
 立命館大学 清水 聡行

2-34 東日本大震災後の特異な人口動態における水需要予測と今後の水需要減少対策
 福島市水道局 佐藤 史国

2-35 水使用量調査による一般家庭の用途別使用量に関する考察
 大阪市水道局 田中 啓介

2-36 中小事業体支援を目的とした「浄水処理ワークショップ」活動（Ⅱ）
 水道技術研究センター 香坂 由華

2-37 小規模水道事業の支援方策
 ～給水手法の検討例～
 水道技術研究センター 田中 稔

2-38 奈良県内簡易水道の現状と施設運営傾向
 奈良県水道局 田邊 真由美

11月11日（金）午前 計12題

第 5 会場

給水装置部門 (給水材料)
9:00~10:15 (計5題)
座長: 日本水道協会大阪支所長 宮内 潔

浄水部門 (金属類の除去)
10:20~11:50 (計6題)
座長: 東北工業大学学長 今野 弘

4-57 濁質を用いた溶存態セシウムの吸着による除去と脱着及び再吸着
4-58 高蔵寺浄水場の水処理過程におけるマンガンの濃縮とその対策
4-59 接触酸化処理による地下水中の六価クロム除去
4-60 接触酸化法を用いた第一鉄添加によるトンネル湧水からのヒ素除去
4-61 リン酸イオンを含む原水に対して凝集ろ過処理を用いた効果的なヒ素除去方法の検討
4-62 二酸化マンガンをを用いた高性能ヒ素吸着材の開発

11月11日(金)午前 計11題

第 6 会場

給水装置部門 (研究・技術開発)
9:00~10:30 (計6題)
座長: 京都市上下水道局水道部給水課長 松山 操

6-10 JIS規格水道メータにおける計量精度の経年変化に関する調査報告
東京水道局 山蔭 涼

給水装置部門 (直結給水・制度)
10:35~12:05 (計6題)
座長: 舞鶴市上下水道部長 伊藤 茂

6-12 貯水槽給水における残留消費量維持管理
6-13 貯水槽水道の適正管理啓発と直結給水の促進
6-14 直結増圧式給水の中高層建物における逆流防止対策
6-15 給水量の調整による水圧低下の改善
6-16 宅地部の給管取替啓発活動の事例報告
6-17 指定給水装置工事事業者の指導に向けた取組み

11月11日(金)午前 計12題

第 7 会場

水質部門 (水源地水質調査等①)
9:00~10:00 (計4題)
座長: 国立保健医療科学院上席主任研究官 浅見 真理

水質部門 (水源地水質調査等②)
10:05~11:05 (計4題)
座長: 豊橋技術科学大学教授 井上 隆信

8-59 原水中におけるカビ臭原因生物の動向
8-60 秋季循環形成後の芦川ダムにおけるメチルイソボルネオール低減についての評価
8-61 水質汚染の可能性のある化学物質の基本情報、環境中の検出状況に関するデータベース作成
8-62 都内専用水道における深井戸掘削に伴う非イオン界面活性剤の検出事例

浄水部門 (塩素処理)
11:10~12:10 (計4題)
座長: 国立保健医療科学院上席主任研究官 下ヶ橋 雅樹

4-63 緩流ろ過池の塩素要求量とその影響要因データベース
4-64 浄水処理におけるトリハロメタン生成能の構成比に関する検討
4-65 稼働中の浄水場における薬注設備更新事例
4-66 小作浄水場中間塩素注人設備検証

11月11日(金)午前 計12題

第 8 会場

英語部門 (事務・計画)
9:00~10:30 (計6題)
座長: 北海道大学大学院教授 岡部 聡

11-1 Indonesia's Center of Excellence Program
11-2 Activities of Project MaWaSU (JICA Water Supply Project in Lao PDR)
11-3 Activities of Project MaWaSU (JICA Water Supply Project in Lao PDR)
11-4 Activities of Project MaWaSU (JICA Water Supply Project in Lao PDR)
11-5 Asset Management at the Yokohama Waterworks Bureau
11-6 Sharing Information About the 'Disaster-resilient Waterworks Model, Connecting all to the Water of Life'

英語部門 (浄水・水質・その他)
10:35~11:50 (計5題)
座長: 北海道大学大学院教授 岡部 聡

11-7 Measures against Algae Bloom in Bangkok WTP
11-8 Establishment of analytical methods and investigation of removal characteristics for cyanotoxins
11-9 Strategic Challenge to Optimize the Maintenance of Water Pipeline by Application of Mapping System in Hiroshima City
11-10 Technical cooperation of Chiba Prefectural Waterworks Bureau for Timor Leste
11-11 Development and Analysis of NewTap

11月11日(金)午前 計11題

研究発表の日程 —11月11日（金）午後—

第 1 会 場

導・送・配水部門（管路管理②）
13:00～14:30（計6題）
座長：京都市上下水道局水道部担当部長

		齊藤 昭
5-51	山形市上下水道管路情報システム整備 —上水道・下水道管路情報システムの統合— 山形市上下水道部	加藤 聡
5-52	管路情報管理システムの運用 千葉県水道局	落合 遼馬
5-53	既設水道管の洗浄作業の実績と課題解決への検討 さいたま市水道局	宮成 誠裕
5-54	管網解析を活用した大口径配水本管断水時の影響予測と通水作業計画策定 —配水本管φ1,350野方高円寺線の場合— 東京都水道局	保坂 亜沙希
5-55	瞬時の水圧変動に伴う給水への影響調査 横浜市水道局	武村 盛史
5-56	水圧データを活用した水道管路の見える化 フジテコム	古波津 潤一郎

11月11日（金）午後 計6題

第 2 会 場

水質部門（自動水質計器）
13:00～14:30（計6題）
座長：関東学院大学准教授

		鎌田 素之
8-1	全国の浄水場を対象とした連続自動水質計器の設置、活用状況に関する調査 八戸圏域水道企業団	小池 友佳子
8-2	連続監視データの解析による原水の水質管理に関する検討 横浜市水道局	斎藤 健太
8-3	連続監視データの解析による浄水の水質管理に関する検討 国立保健医療科学院	朝野 正平
8-4	VOC計を用いた原水中油類の連続監視に関する検討 阪神水道企業団	北 なつ海
8-5	相模湖系原水における自動かび臭測定装置の導入 横浜市水道局	鈴木 恭子
8-6	自動測定 GC/MSによるトリハロメタンとかび臭物質濃度の交互分析の検討 千葉県水道局	齋藤 善彦

11月11日（金）午後 計6題

第 3 会 場

浄水部門（排水処理）
13:00～14:00（計4題）
座長：国立保健医療科学院上席主任研究官

		大野 浩一
4-49	浄水場内で増殖する小型藻類の増殖抑制技術検討 月島機械	中川 智之
4-50	豪雨時の急激な原水濁度上昇における汚泥処理対策の検討 東京設計事務所	臼井 北斗
4-51	濃縮槽への回転羽根付スラッジ掻き機の適用 —実施設における濃縮性能の改善— 西原環境	中村 知弥
4-52	ろ布走行式加圧脱水機におけるろ布洗浄回数低減の実証 石垣	石原 大輔

浄水部門（ろ過）
14:05～15:05（計4題）
座長：大阪工業大学准教授

		笠原 伸介
4-53	横内浄水場緩速ろ過における大腸菌群の挙動と生物相の関係 青森市企業局	岩田 司
4-54	緩速ろ過システムの安定化と効率化 —研究施設による実験報告— 盛岡市上下水道局	蛇口 卓也
4-55	凝集ろ過法（直接ろ過方式）による浄水処理の考察 日本原料	野口 康一
4-56	微細珪砂を用いた凝集+砂ろ過法におけるバドゥル攪拌洗浄効果の検討 大阪工業大学大学院	永井 将貴

11月11日（金）午後 計8題

第 4 会 場

計画部門（ビジョン）
13:00～14:00（計4題）
座長：京都市環境部公営企画課長

		目貴 誠
2-39	ビジョンの策定と進捗に関する一考察 横浜市上下水道部	杉山 達範
2-40	安全安心な水を将来にわたってお届けするための挑戦 —堺市水道ビジョンの策定と概要— 堺市上下水道局	山林 彰宏
2-41	千葉県営水道事業長期施設整備方針の策定 —次世代につなぐ安全・安心な水道を目指して— 千葉県水道局	石井 源一
2-42	千葉県営水道事業中期経営計画の策定 千葉県水道局	井上 宏隆

水質部門（精度管理等）
14:05～15:05（計4題）
座長：帝京平成大学教授

		西村 哲治
8-7	平成27年度水道水質検査精度管理のための統一試料調査の結果および留意点 国立医薬品食品衛生研究所	久保田 領志
8-8	水道 GLP 認定取得を契機とした業務改善の展開 滋賀県企業庁	大方 正倫
8-9	水質検査のデータ管理におけるパソコンへの入力ミス防止の試み 高松市上下水道局	造田 莉沙
8-10	新潟市における水質管理技術継承への取り組み 新潟市水道局	川瀬 悦郎

11月11日（金）午後 計8題

第 5 会 場

水質部門（生物・微生物①）
13:00～14:00（計4題）
座長：麻布大学准教授 大河内 由美子

8-47	藻類の塩素処理による臭気 愛知県企業庁	伊藤 禎基
8-48	リアルタイム PCR 法を用いた相模川水 系原虫類の定量調査 神奈川県内広域水道企業団	高張 剛太
8-49	相模川水系における原虫試験への遺伝子 検出法の適用 神奈川県企業庁	渡邊 洋大
8-50	自家蛍光を利用した水道水等からの寄生 虫の検出方法と課題 東洋環境分析センター	安富 友貴

水質部門（生物・微生物②）
14:05～15:05（計4題）
座長：国立医薬品食品衛生研究所部長
五十嵐 良明

8-51	従属栄養細菌の細菌数が多い地点の調査 方法の検討 神奈川県企業庁	成澤 千秋
8-52	バンドフォード培地を用いた高感度な嫌 気性芽胞菌の定量 県立広島大学大学院	横内 朝香
8-53	デジタルホログラフィ3次元顕微鏡を活 用した藻類画像情報処理システムの水質 管理への適用 名古屋工業大学大学院	西郷 知泰
8-54	水道の微生物学的な安全性向上に向けた 取組み 国立感染症研究所	泉山 信司

11月11日（金）午後 計8題

第 6 会 場

事務部門（人材育成・職員支援①）
13:00～14:00（計4題）
座長：綾部市上下水道部長 坂本 成樹

1-13	退職再雇用者を活用した人材育成 高松市上下水道局	片岡 稔晶
1-14	神戸市における技術職員のスキルアップ 計画 神戸市水道局	出口 佳孝
1-15	「スキルマップ」を活用した人材育成の 取り組み（Ⅰ） -阪神水道企業団版スキルマップの概要- 阪神水道企業団	三山 賢一郎
1-16	「スキルマップ」を活用した人材育成の 取り組み（Ⅱ） -スキルマップの実施手順と結果の フィードバック- 阪神水道企業団	八木 浩美

事務部門（人材育成・職員支援②）
14:05～14:50（計3題）
座長：京都府環境部公営企画課水資源・水道
担当課長 益田 結花

1-17	ケースメソッド教授法による若手人材へ の教育効果の検証 日本水道協会	町田 高広
1-18	横浜市水道局における健康経営の実践 -職員ヘルスアッププロジェクト- 横浜市水道局	青谷 奈美
1-19	「仕事とくらし きらめき スマイルプ ラ」の推進 -職員が個性と能力を発揮できる、より 良い職場を目指して- 京都市上下水道局	瀬古 祐衣

11月11日（金）午後 計7題

第 7 会 場

浄水部門（膜ろ過①）
13:00～14:15（計5題）
座長：福山市立大学教授 堤 行彦

4-67	ナノろ過による微量汚染物質の除去 -河川水構成成分の影響- 八戸工業大学	鈴木 拓也
4-68	生物接触ろ過-MF 膜ろ過プロセス -原水水質の季節変動が生物接触ろ過に 与える影響の評価- 神戸大学大学院	岩本 拓也
4-69	淀川におけるケーシング型セラミック膜 を用いたハイブリッド膜ろ過システム適 用に係る研究（Ⅵ） -粉炭と微粉炭による水処理性の比較評 価- 大阪市水道局	中村 菜美子
4-70	淀川原水への浄水セラミック膜ろ過技術 の適用 メタウォーター	村田 直樹
4-71	高 Flux 型親水化 PVDF 膜を利用した低 エネルギーろ過技術 クレ	穀野 洋平

浄水部門（膜ろ過②）
14:20～15:20（計4題）
座長：広島大学教授 西嶋 涉

4-72	固体3次元励起蛍光分析法 (solid-IEEM) による膜ファウリング物質の非破壊解析 中央大学	山村 寛
4-73	UF 膜ろ過における次亜塩素酸処理時の無 機ファウリングの経目変化 中央大学大学院	石川 大輔
4-74	浄水処理におけるファウリングポテン シャルの提案とその特性評価（Ⅶ） -バイオフィーマーと FP の関係に関する 考察- 水 ing	西村 究
4-75	浄水処理におけるファウリングポテン シャルの提案とその特性評価（Ⅷ） -FP のみかけの測定感度向上に関する アプローチと海水への適用- 水 ing	貝谷 吉英

11月11日（金）午後 計9題

第 8 会 場

機械・電気・計装部門（維持管理）
13:00～14:00（計4題）
座長：京都市上下水道局水道部水道管路管理
センター北部配水管理課長 藤井 啓祐

7-21	配水ポンプインバータ設置環境の改善 に向けた取組み さいたま市水道局	木島 俊輔
7-22	拡張現実技術を現場作業に適用する場 合の考察 横河ソリューションサービス	大津 和樹
7-23	アセットマネジメントを踏まえた施設管 理の取組み 福岡県南広域水道企業団	西岡 隆之
7-24	タブレット点検システムの導入効果に 関する考察 水みらい広島	村中 雄飛

機械・電気・計装部門（再生可能エネルギー）
14:05～15:05（計4題）
座長：京都市上下水道局水道部水道管路管理
センター北部配水管理課長 藤井 啓祐

7-25	長沢浄水場における「創エネ・蓄エネ・ 省エネ」システムの導入 -太陽光発電導入効果の検証- 川崎市上下水道局	下間 藤克
7-26	水道用水源ダムの堤体法面を利用した太 陽光発電施設の整備（Ⅲ） -神谷（こたに）ダム太陽光発電施設の 完成と稼働実績- 兵庫県企業庁	藤尾 尚人
7-27	配水本管上における小水力発電設備の設 置と発電効率 熊本市上下水道局	横尾 諭
7-28	マイクロ水力発電設備の導入効果 千葉県水道局	鹿瀬島 浩義

11月11日（金）午後 計8題

部門別発表数

事務56、計画42、水源・取水16、浄水75、導・送・配水93、給水装置17、機械・電気・計装28、水質62、リ
スク管理20、災害対策30、英語11、計450

※発表論文のタイトルおよび発表者とその所属は9月1日現在のものです。

発表者各位へ

- 発表するセッションの開始1時間前（午前最初のセッションは30分前）までに該当発表部門の会場受付へお
越し下さい。
- 研究発表時間は1人12分間で質疑応答時間は3分です。
- 研究発表終了後も質疑応答が終了するまで必ず発表者席で待機して下さい。
- 発表者の欠席などにより発表時間が繰り上がることがあります。
- 欠席する場合は必ず前もってご連絡下さい。登壇者の変更は共同執筆者に限りません。

